

企画 研修 部

試験研究の企画調整

山本伸一ほか企画研修部全員

【目的】

本県の水産業振興に資する試験研究を計画的・効果的に推進するため、課題設定、進行管理、成果の普及など、総合的な企画調整を行う。

【事業内容】

- 1 試験研究ニーズ等の把握
- 2 試験研究の総合的な企画調整
- 3 試験研究の進行管理
- 4 研究成果の広報・普及
- 5 国内外の技術交流・研修の調整

【24年度の実績】

- 1 試験研究ニーズ等の把握
 - 1) 図書文献の収集整理
当センターに配布のあった各研究機関等からの事業報告書や研究報告書等の文献を整理し、図書室に保管するとともに、データベースに登録した（毎月2回程度）。
 - 2) ネット情報の収集整理
随時、インターネット上にある試験研究関連情報等を整理し、研究員等に周知した。
 - 3) 現地応用講座・視察研究受入等によるニーズ把握
県内各地で実施した各種研修等や当センターにおける視察研修の受入時に、漁業者等からの試験研究に対するニーズの把握に努めた。
- 2 試験研究の総合的な企画調整
 - 1) 研究開発推進会議
当センターの試験研究業務の適切かつ効果的な推進を図ることを目的に開催した。
 - ・日時：平成24年9月6日（木） 12:30～14:00
 - ・開催場所：県庁漁業調整委員会室
 - ・出席者：研究開発推進会議委員7名（代理出席1名）、当センター9名
 - ・内容：平成24年度終期事業及び継続事業についての評価
平成25年度新規予定事業についての評価
 - 2) 水産総合研究センターとの連携等
 - ・（独）水産総合研究センター主催のブロック別水産業試験研究推進会議の本会議及び部会（西海区ブロック）や専門分野別水産業試験研究推進会議（水産利用加工等）に出席した。
 - ・8課題について、共同研究や連携した研究に取り組んだ。

表1 (独)水産総合研究センター主催の主な会議等への出席状況

期 日	会 議 名	開催地	出席者
11月13～15日	水産利用関係研究開発推進会議及び利用加工技術部会研究会(品質安全研究会・資源利用研究会)	横浜市	担当職員
11月16～17日	西海ブロック水産業関係研究開発推進会議 漁業資源・海洋環境部会, 地域増養殖研究部会, 有明海・八代海研究部会	長崎市	担当部長
12月6～7日	漁場環境保全関係研究開発推進特別部会 赤潮・貝毒部会	広島市	担当職員
12月5～6日	内水面関係研究開発推進会議	宇都宮市	副 所 長
12月6～7日	西海ブロック水産業関係研究開発推進会議	福岡市	所 長
2月28日 ～3月1日	全国水産業関係研究開発推進会議	横浜市	所 長

3) 他県との連携等

九州・山口ブロック水産試験場長会

場長会(2回)及び各分科会に出席した。なお, 利用加工・漁場環境分科会は, 本県が担当県となり鹿児島市で開催した。

表2 九州・山口ブロック水産試験場長会及び部会への出席状況

期 日	会 議 名	開催地	出席者
5月31～6月1日	第1回場長会	長門市	所 長
7月25日	磯焼け・藻場造成分科会	宮崎市	担当職員
8月6～7日	第2回場長会	別府市	副 所 長
10月11～12日	漁業・資源分科会	那覇市	担当職員
10月23～24日	利用加工分科会	鹿児島市	担当職員
10月23～24日	漁場環境分科会	鹿児島市	担当職員
11月1～2日	魚病分科会	長崎市	担当職員
2月21～22日	内水面分科会	佐賀市	担当職員
2月7～8日	海面増殖分科会	長崎市	担当職員

他県との共同・連携研究

7課題について, 共同研究や連携した研究に取り組んだ。

4) 大学との連携等

水産研究交流セミナー(平成13年度から毎年1回実施)

鹿児島大学水産学部との連携を図るため「水産研究交流セミナー」を開催した。

- ・日 時：平成24年11月7日（水） 15:00～17:00
- ・開催場所：水産技術開発センター 講義室
- ・出席者：鹿児島大学水産学部31名，当センター26名
- ・内 容：水技センターと水産学部間の共同・連携研究活動の紹介及び情報・意見交換

大学との共同・連携研究

12大学，13課題について，共同研究や連携した研究に取り組んだ。

5) 各種競争的資金にかかる情報収集・管理

各種資金の説明会，情報交換会等に参加し，所員へ伝達し，競争的資金の応募等を促進した。

表4 平成24年度に新たに採択された競争的資金

制 度 名	採 択 課 題
科学技術振興機構（JST） 復興促進プログラム（水産加工サプライチェーン復興に向けた革新的基盤技術の創出）	多獲性赤身魚（サバ）の高付加価値化を実現するための革新的な保蔵と加工システムの構築
農林水産省（消費・安全局） 養殖衛生対策推進事業 （受託者；日本水産資源保護協会）	養殖ブリ類の再興感染症（ノカルジア症）の薬剤治療に関する研究

3 試験研究の進行管理

試験研究の進行管理，評価等を行うため，4月に進行管理，10月に中間進行管理を行うための所内会議を開催した。

また，各部ごとに業務検討会（4～5月開催）を開催した。

4 研究成果の広報・普及

1) 漁業情報システムによる研究成果の広報・普及

漁業情報システムの情報発信機能（ホームページ等）を活用し，研究成果の広報・普及を図った。

ホームページへの掲載回数「研究の動き」：50回，「新着情報（更新）」：127回

2) 漁業研修の推進

各種漁業研修を通じ研究成果の広報・普及を図った。（「漁業研修推進事業」参照）

3) 機関誌「うしお」の発行

研究成果の広報・普及を図るため，機関誌「うしお」を4回（5，8，11，2月）発行した。（発行部数：250部/回）

4) 事業報告書の発行

平成23年度版事業報告書を3月にホームページに掲載した（20年度版から印刷製本休止）。

5) 研究報告の発行

研究成果の広報・普及を図るため、「研究報告第4号」を平成25年3月に発行した。

6) 研究報告会の開催

研究成果の広報・普及を図るため研究報告会を開催した。

- ・期 日：平成25年2月1日（金）
- ・場 所：かごしま県民交流センター大研修室第1及び中研修室第1
- ・内 容：

口頭報告

報 告 課 題	報 告 書
鹿児島県海域におけるブリ類の漁獲量変動	資源管理部 主任研究員 宍道 弘敏
天降川におけるアユ生態調査	漁場環境部 研究専門員 久保 満
ちりめん・しらす加工における通電加熱技術の導入	水産食品部 研究専門員 保 聖子
サバヒー種苗生産における現状と課題	裁培養殖部 主任研究員 今吉 雄二

ポスタ - 発表

報 告 課 題	報 告 者
シラスの日齢と成長	資源管理部 研究専門員 富安正藏
赤潮防除剤の改良 ～生物等への影響試験～	漁場環境部 主任研究員 田原義雄
ウナギ資源保護対策研究の概要	漁場環境部 研究員 塩先尊志
ノカルジア症の発生傾向と治療対策に関する研究	水産食品部 研究専門員 柳 宗悦
無魚粉EP飼料によるブリの給餌試験	水産食品部 研究専門員 前野幸二
オオモンハタの種苗生産	裁培養殖部 研究専門員 神野公広

5) その他

表5 特許等の出願状況

種 別	出願状況等	件 数
特 許 権	登 録 済 み	1 件
	出 願 中	2 件
	審 査 請 求 中	0 件
意 匠 権	登 録 済 み	2 件
計		5 件

5 国内外の技術交流・研修の調整等

国内外からの研修視察を受け入れるとともに、必要に応じて当センター職員等の講師について調整を行った。

表6 研修視察等の受入実績

区 分	受入団体数	受入人数
研修視察	40	404
海外からの視察	7	41
インターンシップ	2	6
一般見学	40	1,544
合 計	80	1,948

表7 研修視察等の受入実績の推移

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
受入人数	4,648	2,880	2,338	2,359	1,932	2,043	1,719	1,461	1,948

漁業情報提供事業

山本伸一，富安正藏，西広海

【目的】

水産技術開発センターの試験研究の成果等を迅速に広報・普及するため，漁業情報システムの円滑な運用を図る。

【事業内容】

- 1 漁業情報システムの円滑な運用
- 2 漁業情報の迅速な提供

【24年度の実績】

- 1 漁業情報システムの円滑な運用
 漁業情報システムの保守業務については，民間の専門業者に委託して実施し，円滑な運用を図った。
- 2 漁業情報の迅速な提供
 人工衛星情報，フェリー情報，赤潮情報等について，データを収集，解析，加工し，インターネット，電話（音声情報），FAXにより漁業者等に提供した。

表1 漁業情報システムで提供した主な情報

システム名	内 容	インターネット	F A X	携帯電話
人工衛星	水温分布(画像)			
	水温分布(白黒)			
	クロフィル(画像)			
フェリー クインテール8 ニューこしき	水温・流向図			
	定点別水温			
	黒潮北縁域			
	海況速報図			
漁 海 況	週報			
	長期予報			
	モジャコ情報			
	卵稚仔調査結果			
地理情報	海底地形図ほか			
水揚・市況	水揚情報等			
赤 潮	地図でみる赤潮情報			
	赤潮調査結果			
	注意報・警報ほか			

表2 漁業情報システムの利用件数の推移

媒体		H20	H21	H22	H23	H24
Webサイト訪問数		351,810	288,901	300,798	210,917	202,088
主なサイトの閲覧数	人工衛星	472,152	558,572	430,949	92,910	83,573
	赤潮	105,932	114,672	194,647	68,682	48,837
	フェリー	179,948	77,913	105,067	100,002	103,303
FAX情報(衛星等)		128	239	108	87	83
システム利用合計		353,592	290,704	301,432	211,044	202,171

漁業研修推進事業

和田和彦ほか企画研修部全員

【目的】

漁業担い手の確保・育成を図るため、漁業者等を対象にして、漁業に関する知識や技術等の研修会を開催するなど、漁業研修を推進する。(水産振興課からの令達予算で事業を実施)

【事業内容及び24年度の実績】

1 小中学生・高校生研修

小・中・高校生を対象に、水産業に関する初歩的な知識や技術(小・中学生)、漁業の現場等(高校生)についての認識を深めてもらうための研修を実施した。

実施校	実施場所	実施期間	日数	参加人数	研修内容
今和泉小学校	水技センター	5～2月	3	37	ワカメの養殖、魚の加工(比`ウ塩干)体験
西指宿中学校	水技センター	7月6日	1	27	魚の加工体験(比`ウ燻製)
鹿児島水産高校 栽培工学コース	東町漁業協同 組合 他	11月5日 ～8日	左記の内 2	10	東町漁業協同組合の概要研修 水産加工場実習、漁家体験 他

2 漁業就業者研修

中核的漁業者の育成を図るため、漁業就業者を対象として、漁業に関する総合的、専門的な知識及び技術について研修を実施した。

コース	実施場所	実施月日	日数	参加人数	研修内容
潜水士免許 講習	長島町	8月3日～4日	2	15	潜水士養成講習
漁船漁業 コース	水技センター	11月13日	1	13	漁業情報システムの活用等
	水技センター	12月6日	1	39	ヒジキ養殖技術等について
	鹿児島市喜入	3月11日	1	8	ヒトエグサ天然採苗について
	鹿児島市	3月25日	1	11	シラス通電加熱加工について

3 現地応用講座

地域の課題に対応した研修や、水産技術開発センターの成果報告を行った。

実施地区	実施月日	日数	参加人数	研修内容
南薩地区(枕崎市)	11月27日	1	50	藻場造成、ヨコワ漁協について
西薩地区(いちき串木野市)	2月18日	1	44	西薩海域の漁海況、水産物の利用加工

4 コンサルタント派遣事業

漁業生産の安定と漁村の活性化を図るため、県内外の知識人、学識経験者、熟練技術者等の専門家を各地域に派遣し、知識、技術の教育普及等を行った。

実施地区	実施月日	日数	参加人数	研修内容
根占地区	7月23日	1	32	物産館の整備・運営について
始良・伊佐地区	11月19日	1	30	鮮魚の流通・販売について

5 ザ・漁師塾

漁業への理解と就業を促進するため、ザ・漁師塾を実施した。(水産振興課と共同で実施)

区分	実施場所	実施日(期間)	日数	参加人数	研修内容	
入門研修	座学研修	鹿児島市	6月23日	1	35	漁業制度、漁業の概要 養殖業体験
	乗船研修	南さつま市	6月24日	1		
短期実践研修	各地	随時(1週間)	7	7	一本釣漁業ほか各種	
実践研修(県漁連)	各地	随時(6ヶ月～1年)	-	9	研修生の希望する漁業	